



二ノ滝氷柱探勝会 Q & A

Q：二ノ滝氷柱までの距離と時間はどの位ですか？

A：胴原周辺の出発地点から一ノ滝駐車場までが距離として約 4km で 1 時間半弱くらいです。

一ノ滝駐車場から二ノ滝まで距離として約 800m で 30 分くらいです。合計約 2 時間です。帰りは下りですので駐車場から 1 時間位で戻れます。

Q：二ノ滝の場所は標高どの位ですか？

A：標高約 550m 地点です。

Q：氷柱の高さはどの位ですか？

A：その年の天候や気温で変わりますが、高さ約 24m です。また太さは大きいもので周囲約 20m 位になることもあります。

Q：氷柱の近くまで行けるのですか？

A：その年の凍り具合によりますが、完全に凍っていれば滝の後ろ側まで見に行くことも出来ます。凍り具合が悪いときは下地（滝つぼ）も緩んで危険ですので絶対に近づかないで下さい。現地では必ず係員の指示に従って下さい。

Q：氷柱は必ず出来るのですか？

A：その年の気温や気象条件で異なります。必ずしも氷柱になるとは限りません。氷柱が出来たとしても緩んで落ちてしまっている状態やストロー状態（氷の中を流水）の場合もあります。どれも自然が造る造形美だと思います。

Q：トイレや水飲み場はあるのですか？

A：現地にあるトイレは一ノ滝駐車場にある公衆トイレだけです。水飲み場は無いので各自で用意して下さい。特に天気の良い場合は走行中に汗をかくので水分は必ず補給して下さい。

Q：雪上を歩くのにカンジキ等を用意したほうがいいのですか？

A：目的地までは事前に道付けをしているのでカンジキは必要ないのですが、用意はされても構いません。履物はスノーシューズ、トレッキングシューズまたはスノーブーツや長靴などが歩きやすいです。厚手の靴下などで防寒対策も必要です。また必要に応じてストック等を準備して下さい。





Q：服装はどのようにしたらいいですか？

A：当日の天気、天候次第ですが、晴れている場合は歩くと汗をかきやすくなります。ただ休憩中や動かないときはすぐに身体が冷えてきますので、体温調整ができるような上着は準備して下さい。パンツは暖かいものや防水性のあるものがよいです。手袋、耳あてや帽子は用意された方がよいです。

Q：スノートレッキング中は何か見るものがありますか？

A：雪山の中を歩く機会は滅多に無いと思います。耳を澄ませば風の音や木の揺れる音、雪の降る音が聞こえてくるはずですが。また小動物（野うさぎ、カモシカ等）の足跡を見ることが出来ます。運がよければ動物自体と遭遇することが出来るかもしれません。目の前の一面の銀世界は普段の生活に無い癒しを与えてくれるものだと思います。

Q：昼食は用意したほうがいいのですか？

A：昼食は参加費の中に含まれます。現地、一ノ滝駐車場にて大鍋で作る豚汁は最高に美味しいです。おにぎりとお茶も用意しています。

Q：中止になる場合もあるのですか？

A：天候、気象状況により中止になる場合もあります。猛吹雪や風の強い時、逆に天気が良すぎて緩んでいるときは雪崩の危険性が高いので取りやめる場合もあります。安全を第一に考えていますので中止の場合はご了承下さい。また、事故のないように注意はしておりますが、会費の中にはイベント保険（傷害保険）も含まれています。

Q：現地集合でも構わないのですか？

A：洞原ノ滝入口に駐車場があります。また出発地点までは除雪がされていますが、除雪が完全でないため駐車スペースが足りません。道路沿いの駐車も人や他の車との接触など危険なのでお勧め出来ません。遊楽里に集合をお願いいたします。遊楽里から送迎バスを用意しております。

Q：トレッキングで汗を掻いたので、どこか入浴できる場所はありますか？

A：参加費用に入浴も含まれていますので希望される方は「遊楽里」か「日帰り温泉 あぼん西浜」のお風呂をご利用ください。

